

令和5年度総合型選抜 口頭試問（数学）

工学部工学科知能情報システムプログラム

【出題概要】

- (1) 数学Ⅱから、関数の微分と極値、最大・最小の応用について出題した。
- (2) 数学Ⅱから、関数の示す曲線について出題した。
- (3) 数学Ⅱから、関数の示す曲線と、 $x$ 軸と平行な直線との共有点の個数について出題した。

【出題意図】

- (1) 関数の微分を計算でき、求められた極値から増減表を作成する方法の理解度を見る問題である。
- (2) 関数の次数と(1)で得られた極値をもとに曲線を図示することで関数の概形の理解度を問う問題である。
- (3) 関数の形状を理解し、直線との共有点を問う問題である。

令和5年度総合型選抜 口頭試問（英語）

工学部工学科知能情報システムプログラム

**【出題概要】**

150 words 程度の英文を提示し、2 分間黙読させた後、以下を出題した。

(1) 音読 (2) 文章の一部を和訳 (3) 文章の内容の理解度に関する質問

**【出題意図】**

基本的な英文法、構文の理解度、発音、翻訳、内容把握などの能力を問う問題である。

問題中で注釈していない単語の意味に関しては内容を踏まえてどのように推察するか、また発音に関してはそのスペルからどのように発音すべきかを判断させ、受験者の英語スキルを判定する。ただし、必要に応じてヒントを出し、特定の箇所のみをつまづきにより、当該学生に不利益を与えないよう配慮する。